

第6回 ジュニアヨットクラブジャンボリー 2018を霞ヶ浦で開催

例年は静岡県浜名湖で実施されていたジュニアヨットジャンボリーが今年5月3日(木・祝)～5日(土・祝)の日程で、茨城県行方(なめがた)市において開催されました。水上活動は霞ヶ浦ふれあいランド、宿泊は茨城県立白浜少年自然の家、二つの会場を舞台に様々なメニューで参加者たちが交流し楽しんだ3日間でした。初日の開会式では佐藤精知夫JJYU副会長のご挨拶に続き、鈴木周也行方市長から、行方(なめがた)という地名が読みにくいために「行方不明の市長」と言われてしまうなどユーモアを交えて歓迎のお言葉を頂きました。



白浜少年自然の家では、自分のことは自分でやる、使ったものはキッチンと片づける、がルールとのこと。夕食ではセルフサービスで食事を用意し後かたづけもみんな上手にできていました。



夕食後は、JJYUの原田浩二理事による「ハンザクラス」でヨットを楽しんでいるお話しや、JJYUの中川二郎常務理事による子供たちに対する指導についてなど、講演会や講習会も企画されました。



湖上練習では、霞ヶ浦独特の細かい波や海に比べて艇が沈む感じなど、普段とは異なる環境でそれぞれのセーリングを楽しんでいました。



夕食後のキャンプファイヤーでは、たき火を中心に様々なパフォーマンスが繰り広げられ、炎に照らされた子供たちの笑顔が浮かびあがっていました。

最終日の練習を終えた後は、カレーと冷やしトマトの昼食に舌鼓。その後成果発表会と閉会式が行われ3日間の活動に幕を閉じました。





地元行方市の関係者の皆様、茨城県セーリング連盟の皆様、霞ヶ浦ふれあいランドおよび茨城県立白浜少年自然の家のスタッフの皆様、
そのほかジャンボリーにご協力いただいた皆様にころからお礼申し上げます。
ありがとうございました。また霞ヶ浦で会いましょう！！